



教育ニュース

vol.10
2021.8.11

7月30日(金)レベルⅡ研修「倫理上のジレンマ」を開催しました

倫理について講義で振り返りを行ったあとグループワークで自分が体験した倫理上のジレンマについて語りました。

【研修生が体験した倫理上のジレンマの内容】

抑制に関してが最も多かったです。

その他、精神科患者の対応、排泄ケアなどの事例もありました。



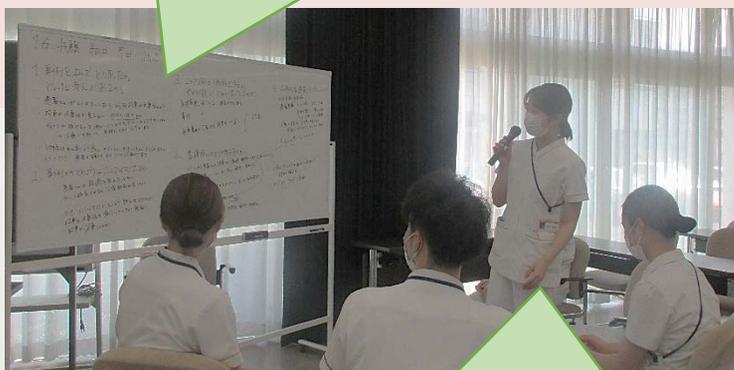
その後、研修生の事例の中から担当者が1つ選び各グループで話し合いました。

研修生の学び

- ①事例の看護師が自分だと考えて、どんな思い
考えがあるか
- ②この事例からどんなジレンマが生じているのか
- ③②の内容は倫理の四原則のどれに従い、どれ
に反しているのか
- ④看護師としてどう行動するべきか
- ⑤患者にどのようなケアプランを立案するか

「安全を守るために抑制する」ということがあたり前になってはいけないと思った。抑制しない方法を考えたい。

患者さんの思いを尊重できないことで患者さんとの信頼関係が悪くなったと思った。患者さんの思いや考えを聞き、その人らしさを尊重した看護につなげた!!



日々の看護実践の中で、ジレンマを感じたら声に出して発信していきたい。そしてみんなで患者さんにとって何がいいのか話し合うことが大切だと学んだ。

研修でたくさんの気づきを得ることができました。今回学んだことを活かし、今後は受持ち患者さんの思い・考え・希望を確認し看護ケアに生かしていきます。病棟でのカンファレンスの開催などご支援をよろしくお願いいたします

